

広報 しんち

11月1日現在
1.909世帯
男 4.177人
女 4.372人
合 計 8.549人

69号

51 / 12



とじておきましよう。

いよいよ師走

庭の隅にある紅葉の木もいたい
たしい枝ばかりの姿となり、散り
残りの葉が冷い風に一つ二つもろ
くも散る。ことしもはや年の瀬、
木枯が心のせわしさをいつそうか
きたてる。

荒涼たる冬の日を迎えると、私
たちはロマンの色彩に心のなぐさ
めを求め、赤や紫にはなやぐシク
ラメンなどもてはやされる。
かがり火草の名をもつシクラメ
ンは、本来は春の花だがいまやす
っかり季節をこえてしまっている
いよいよ師走、一年の計が元旦
にあるとするなら、師走は一年の
しめくくり。残された一ヶ月を、
シクラメンの甘い香りと美しい花
びらに心のゆとりをもちながら、
悔いのない毎日を過ごしたいもの
である。

△今月の主な記事△

- 町の功労者を表彰 二
- 「若人の翼」に参加して 三
- 老齢年金の計算方法 四
- 頌徳会再発足 五
- おしらせ 六

小泉正さんら五名

町の功労者を表彰

がねでから町教育委員会で実施を検討

十一月二日から町内四ヵ所の小中学校で

町の功労者表彰条例による功労

者の表彰が、十一月十八日行われ

渡辺宗平 福田字一ツ瀧

略歴 多年にわたり、新地町農業

協同組合長理事の要職にあって農

業の土地改良事業における考案改

良を実践し、その振興発展に貢献

した。

森 包雄 駒ヶ嶺字田中屋敷

略歴 多年にわたり農業協同組合

森林組合、土地改良区理事等の要

職にあって農業の発展に努めると

共に、稻作疊菜類の研究実践

家として成果をあげ、その発展に

△産業振興功劳

者たとして次の五名のかたがたが晴

れの表彰をうけられました。

△産業振興功劳

たとして次の五名のかたがたが晴

れの表彰をうけられました。

△産業振興功劳

